

## 本号のテーマ：「人は人で磨かれる」

雪が降ると思い出すことがあります。車の雪を下ろしても下ろしても、あつという間にまた積もる様な猛吹雪の日。車の助手席に会社の同僚を乗せた時のことです。同僚はドアの枠に張り付いた雪を、すーっと手で撫でて、雪を落としてからドアを開けて乗り込みました。車内に雪が入り込まない様にとという気遣いです。その日同僚は熱があり、病院へ行くために私の車に乗りました。具合が悪くても、猛吹雪でも、やさしい心遣いを忘れない同僚を尊敬しました。

そしてもうひとつ。会議の朝、雪のため道路は大渋滞でした。オンタイムで到着し会議室のドアを開けると、もう皆さんは席に着いていらっしやいました。「すみません」と言いながら、焦りと恥ずかしさで顔を真っ赤にしていると、「こちらです」と私の席の椅子をすっと引いて下さった方がいました。私がおの場に入りやすいように、心遣いをして下さったのです。

素敵に心遣いに触れ、私も心遣いができる人になりたいと思いました。「人は人で磨かれる」という言葉がありますが、私はあと何人の人と出会い、何回心遣いを感じるやり取りができるのだろうかと考え、人と出会う一瞬一瞬を大切にしたいと思いました。

## 「教育委員会の動きなど」

### 1 成人を迎えて

1月3日に佐久創造館で「平成31年佐久市成人式」が執り行われました。新成人の代表、城田安矩さんは謝辞の中で「大学生となり一人暮らしの大変さを実感し、ここまで育ててくれた両親に“心からの感謝”というものを感じています。こうして毎日を生きられているということに感謝しながら、目標に向かってしっかりと歩んでいきたい。」と述べました。初めての一人暮らしは、想像よりも大変だったかもしれ



〔新成人代表：城田さん 謝辞〕

ませんね。生活のすべての事柄を自分で行うことは、自由でもあり責任も伴います。大変なことですが、それが生きるということだと思います。自分と自分以外の人にしっかりと目を向けて、優しさと強さを持って自分らしい道を進んでいただきたいと思います。どんな時も、ふるさと佐久で応援してくれている人がいることを、忘れないで欲しいと願っています。

式典の後、長野とトリノ冬季パラリンピック・バイアスロン女子視覚障がい者の部金メダリスト井口深雪さんの「私がパラリンピックから学んだもの」と題した記念講演がありました。井口さんは「成人の皆さんに伝えたいこととして、『人の話をよく聞く』こと。人の話を聞かないとそこで人としての成長は止まります。人の話を聞いた後に、それを受け入れるか受け入れないか考えればいい。」と、自らの経験から他者の意見に耳を傾ける大切さを話して下さいました。新成人に向けて素晴らしいメッセージをいただきました。

## 2 華麗なウィーンの調べ

ウィーンで抜群の人気を誇る名門オーケストラ「ウィーン・サロン・オーケストラ」が1月12日佐久にやって来ました。『ウィーン・サロン・オーケストラ ニューイヤークンサート2019』 小編成のオーケストラとバレエとオペラが、次々と小気味よく優美にステージを繰り広げ、気軽に楽しめる内容でした。アンコールでは「浜辺の歌」が演奏され、チェロのソロはとても美しく、心が揺れました。最後は「ラデツキ行進曲」で、待ってました！とばかりに手拍子で会場が一体となり、皆さんと一緒に新年を祝う素敵なコンサートでした。

## 3 故郷で語る

第16回わがまち佐久・市民講座が、作家 吉岡忍さんを講師に迎えて、1月20日に行われました。演題は「若い個性・老いの個性ー小説の発見ー」。高校生まで佐久で過ごした吉岡さんはその頃から「いつか自分は海外で仕事をしたい。」と考えていたそうです。大学生になり作家の小田実さんや開高健さん、大江健三郎さんなどと交流をもち、どんどん物知りになったけれど、自分で体験して知ったことは一つも無いと感じ、たくさんの本を持って世界の国々を旅しました。「ビルマ（現在のミャンマー）で『ビルマの堅琴（竹山道夫）』を読むと色々なことが見えてくる。小説とは何かと考え、ノンフィクションにこだわった。」。そして『墜落の夏ー日航123便事故全記録』や『日本人ごっこ』など数々のノンフィクション作品を世に送り出しています。

情報だけで満足するのではなく、体を張って自分の目で確かめ感じた「体験」にこだわった吉岡さん。そんな吉岡さんの生き方から、情報が溢れる現代だからこそ、体験の重要性を改めて考える機会となりました。

#### 4 22名のジュニアリーダー誕生

6月から始まった佐久市ジュニアリーダー研修。15回の研修を終え1月26日に修了式が行われました。

～研修の活動報告から～

- 乗馬体験 : 馬小屋を掃除して『かんぺき!』と言われて嬉しかった。
- 子どもまつり : 人との触れ合いが楽しかった。  
将来の仕事に役立てたい。
- 商業体験 : 雨の降る寒い中で食べた豚汁が美味しかった。

以上、一部を紹介しましたが、子どもたちは口々に研修の全てが素晴らしい体験となった様子を報告してくれました。

さあ! 今後は佐久市のリーダーとして、それぞれの学校や地域・家庭で活躍して下さいね! 期待しています。

